

# アスレティックトレーナーコース

## 3つのポリシー

### 卒業認定の方針(ディプロマ・ポリシー)

アスレティックトレーナーコースでは、以下の資質・能力を身につけ、「人として、現場で生きる力」を発揮できる者に卒業を認定します。

#### 1. 知識・技能

スポーツ医・科学の知識と技術を修得し、スポーツ現場で活動する人々の安全と安心を確保し、パフォーマンスの回復や向上を支援できる者。

#### 2. 思考・態度

科学的根拠に基づき、課題を自ら発見・判断・解決できる意思決定力と柔軟な思考を有する者。

#### 3. 人間力・対人関係力

多様な人々と協働し、信頼関係を築くコミュニケーション力・共感性・チームワークを備えた者。

#### 4. 自己管理・感情コントロール

ストレスや感情に適切に対応し、冷静で誠実な行動を取ることができる自己管理能力を備えた者。

#### 5. 継続的学修者としての姿勢

学びを止めず、自らの専門性と人間性を高め続ける努力を惜しまない者。

#### <卒業の認定>

本コースの修業年限である 2 年以上在学し、下記に定める授業時間数以上を履修し、かつ該当する所定の授業科目及び単位数を修得し、卒業審査に合格した者について学校長が卒業を認定します。また、本コースは修了者に対し「専門士」の称号を付与します。

所定の単位数：62 単位

卒業審査にあたっては、次に掲げる 2 項目に基づき、学科長が判定します。

#### 1. 履修時間の出席率

全科目総授業時数の 80%以上の出席率があること。

#### 2. 授業科目ごとの学業成績

開設・選択された全科目において学年末評価が 60 点以上であること。

なお、卒業の認定は、最終学年の終わりに行います。

### 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

アスレティックトレーナーコースでは、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー教育カリキュラムに準拠し、現場に強く、科学的根拠に基づいた実践力を備えた人材の育成を目指します。

### 1. 体系的な学びの構築

共通科目および専門科目を体系的に編成し、スポーツ医・科学の基礎から応用まで段階的に修得させる。

### 2. 高度な専門性の育成

日本スポーツ協会公認カリキュラムに加え、ストレングス&コンディショニングなど、より高い専門性を学術的・実践的に探究するカリキュラムを編成する。

### 3. 実践的教育と現場経験の重視

学内外での実習、スポーツチームでの活動を通じて、即戦力としての判断力・対応力を養う。

### 4. 人間力・対人スキルの育成

自己認識・感情コントロール・コミュニケーションなど、現場で信頼される人間力の育成を重視する。

### 5. 主体的学修の推進

学生自らが課題を発見し、考え、意思決定し、解決へ導く学びを促進する。

## 入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

アスレティックトレーナーコースでは、スポーツを通じて社会に貢献する意欲をもち、次のような資質・意識を備えた学生を求めます。

1. 社会貢献への強い意志をもち、アスレティックトレーナーとして人の健康・安全・成長を支えたいと考える者。
2. 主体的に考え行動する力をもち、困難に対しても前向きに取り組む意欲のある者。
3. 豊かなコミュニケーション能力と協調性・共感性を備え、チームや他者と連携できる者。
4. 科学的思考と柔軟な発想をもち、問題解決に挑戦できる者。
5. 自己理解と自己管理能力をもち、自らを律しながら成長し続ける意欲のある者。